

内 定 者 の 声

大切なのは、人と人とのつながり。  
ジュエリーを通して、学びを地域へ還元していきたい!

子どもの貧困、児童虐待、高齢者の自動車事故などの身近で起きているニュースを見るたびに、社会問題は、周囲にいる人の小さな気遣いがあれば解決できると感じていました。暮らしやすい地域社会をつくるためには人と人とのつながりを見つめ直す必要があると考えるようになり、本学科を志望しました。入学後は、地域の居場所づくりやまちづくりフェスティバル、山形県と長野県での地域活性化など、多くのプロジェクトやフィールドワークに参加しました。「価値観が異なる人と人となりを自分がつなげるんだ」ということを強く意識してコミュニケーションを取りました。大学で一番得たことは“人脈”です!! 内定先はブライダルジュエリーの会社ですが、これも人とのつながりからたどり着きました。ゆくゆくは地域の地場産業のジュエリーとコラボすることが夢です。

#ブライダル

#地域社会

#コミュニケーション

#フィールドワーク

#地場産業とコラボ



H.K.さん

観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 4年  
埼玉県 県立豊岡高等学校出身

ブライダルジュエリー専門店内定

広く深い学びのなかで、  
自分でも想像していなかった道を拓くことができました。

経済と地域問題に興味があり、日本経済への影響が大きい観光業界と地域問題の両方が学べるという、本学科の幅広い学びに魅力を感じ、進学を決めました。入学後は観光から介護、ネット社会などさまざまな分野を学ぶことができました。ゼミでは、実際にまちを歩くことで地域資源や魅力を発見し、「なぜそこにその建物があるのか」という視点でまちを見るようになりました。物事を批判的に見ることで視野が広がり、自分の考えを言語化して伝える力が鍛えられたと思います。本学科にはいろいろな学びがあり、自分の興味を広げてくれました。内定先は、税務と財務のコンサルタント企業です。特定の業界だけではなく、お金の流れや使い方、企業の動きを知り、CFOのような財務の専門家として社会問題を解決する一助になりたいです。



#観光

#介護

#幅広い学び

#ネット社会

#経営・経済

K.T.さん

観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 4年  
千葉県 国府台女子学院高等部出身

コンサルティングサービス企業に内定

就職実績

本学科就職率

100%

2022年度卒業生  
就職希望者103人・就職者103人

大学全体就職率

98.1%

2022年度卒業生  
就職希望者1012人・  
就職者993人

資格取得

取得可能な資格

社会調査士 司書

学科の学びが活かせる資格

国内旅行業務取扱管理者  
総合旅行業務取扱管理者

多彩な就職先実績

鹿島建設(株)／東急リパブル(株)／日本システム技術(株)／(株)システナ／ロクシタンジャパン(株)／(株)JAL-DFS／ALSOK東京(株)／(株)北陸銀行／亀有信用金庫／埼玉縣信用金庫／第一生命保険(株)／日本生命保険(相)／共栄火災海上保険(株)／明治安田オフィスパートナーズ(株)／(株)五千尺／東京ベイヒルトン(株)／(株)星野リゾート・マネジメント／(株)八芳園／(株)エイチ・アイ・エス／近畿日本ツーリスト(株)／東武トップツアーズ(株)／高見(株)／(株)テイクアンドグヴィ・ニーズ／東急ウェルネス(株)／ディップ(株)／(株)防災都市計画研究所／(一社)青森市物産協会／航空自衛隊／埼玉県警察／岐阜県／小平市／朝霞市／久喜市／八潮市 など

観光コミュニティ学部  
まちづくり学科

目指すのは、  
「人にやさしいまち」を支える  
スペシャリスト



# 目指すのは、“人にやさしいまち”を支えるスペシャリスト！

まちづくりとは、  
誰もが暮らしやすい環境をつくること

知っていますか？  
あなたが住んでいる“まち”にはどのような問題があるのかを。



価値観の異なる人びとが暮らす“まち”は、実にさまざまな課題や問題を抱えています。  
また、そこに住んでいる人や関わっている人の思いや願いもさまざまです。  
地域の人びとと一緒に“まち”や地域の課題や問題について考え、  
「くらし」「ビジネス」「公共」の視点から解決する方法を探し、  
誰もが幸せで、暮らしやすい環境をつくっていく。  
これが『まちづくり』。

まちづくりによって地域社会や経済が活性化し、人とのつながりや笑顔が生まれます。

## まちを観察し体験して学ぶ、まちづくり学科

実践重視の学びが、まちづくり学科のスタイル！

地域の課題発見や魅力の発掘に大切なこと。

それは、自分の目と足を使って現状を確認し、その地域の人とともに活動すること。

2年次から始まる学外実習は東京都や埼玉県に留まらず地方の農村漁村まで出かけ、

さらには日本を飛び出して、8つのアプローチを中心にフィールドワークを重ねます。

また、女性のライフスタイルの多様化をふまえて学ぶことも、跡見の強みです。

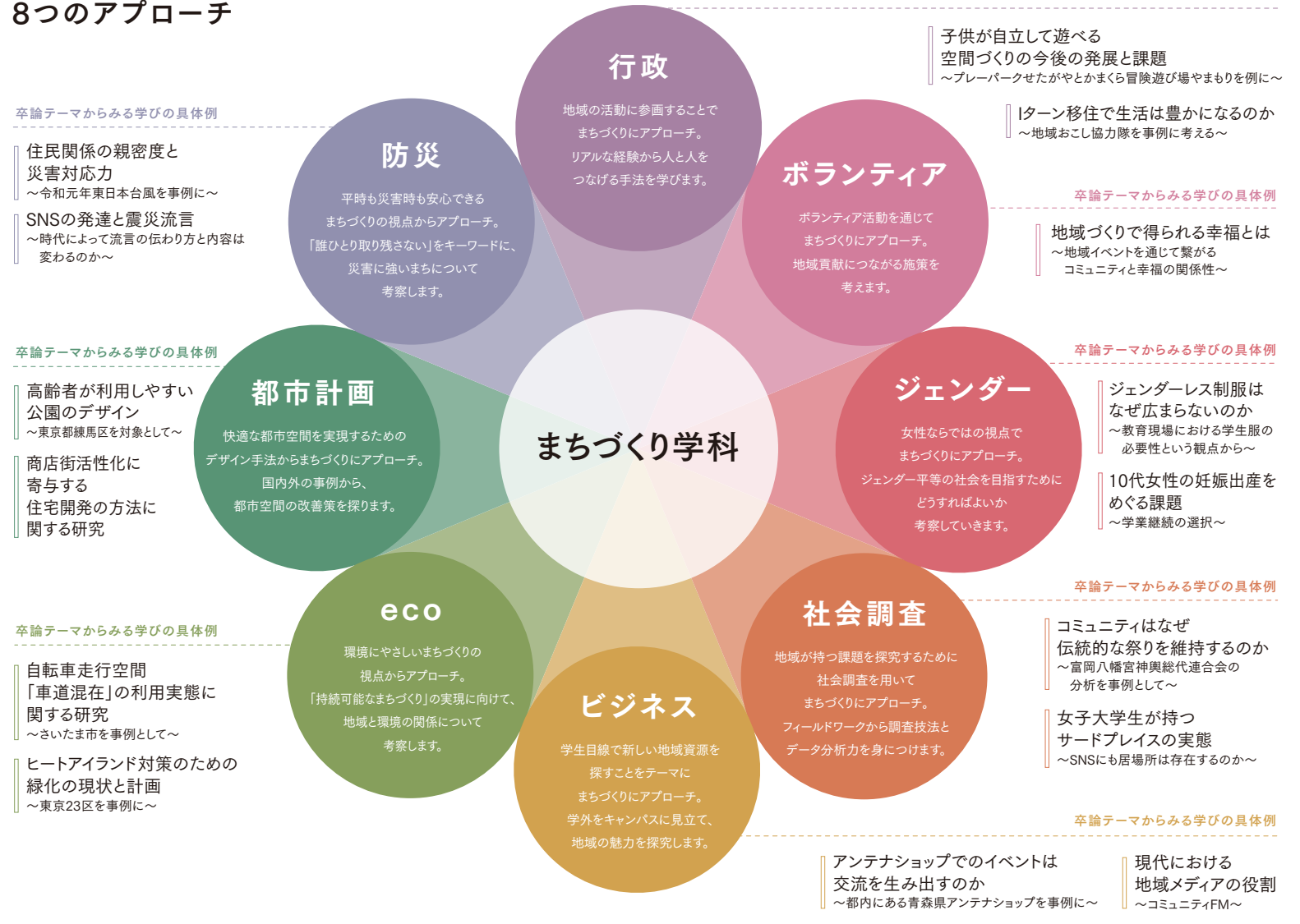
## 幅広いフィールドで活躍できる力が身につく

**課題発見力**  
ものごとの本質をとらえ、考え抜く

**協働力**  
多様な人と一緒に協力して、前へ進む

**実行力**  
自ら行動を起こし、目標に向かってやり切る

## まちづくり学科でできる 8つのアプローチ



## 学びを活かして目指せる職業

公務員	信用金庫・信用組合・地方銀行	広告・イベント企画	社会起業家
ブライダル関連	地域メディア(コミュニティFM、ケーブルテレビなど)	企業・団体の企画・調査、広報・宣伝、総務・秘書	



大学をとおし、現場のリアルな声を聞き  
みんなが元気で笑顔になれる  
コミュニティを作り出す  
これが跡見のフィールドワーク!

# 全国のまちが 学びのField!

なんと海外でも!

STEP  
フィールドワークの主な流れ

- 学内で現地の下調べや資料収集
- 現場へ向かい現地の人々のリアルな声を聞く
- 集めたデータを分析しアイデアを探る
- 現地向けて改善案や企画を発表・提案



Project B

まちを歩いて  
地域資源を発掘

東京都/千代田区

「まち探検」をしながら、まちの資源をどうしたら観光資源として利用できるか考えます。今回は皇居周辺にフォーカスを当て、東京国立近代美術館や千鳥ヶ淵ボート場などを調査しました。

まちの観光資源を再発見!

いつも見ていた風景に  
多くの学びが  
隠れている



C.M.さん  
観光コミュニティ学部  
コミュニティデザイン学科4年  
埼玉県 県立栗橋北彩高等学校出身

「マーケティング論」「ブランド論」の視点から地域価値を発見するゼミでは、観光スポットも緻密に計算されてつけられていることを学びました。見慣れた風景も意識して見ると、観光地としての工夫を発見できることが面白く、身近なものも理由があってそこにあるんだろうなと思って物事を考える習慣が身につきました。フィールドワークからこの成長だと思えます。

Project B

文京区内  
まちづくりイベントの運営

東京都/文京区

「文京まちたいわフェス」や「下町サミット」「文京思い出横丁」など、文京区内ではさまざまな団体によるまちづくりに関わるイベントが開催されています。まちづくりの関係者が多数集うこれらのイベントに、学生は企画段階から参加。キャンパス近隣でのまちづくり活動への参加を通して、まちづくりの現場の知識はもちろん、関わる人びとの地域への想い、さらに、地域での人のつながりを実感しながら、まちづくりへの理解を深めます。



まちづくりで大事なことは  
知識だけじゃない



Project B

都市観光における「癒し」資源探索

～御岳深流および御岳山周辺を対象にして～

東京都

都市観光の魅力としての「非日常性」をテーマに、首都圏在住者や外国人旅行者が「癒し」を求めて訪れたいと思う地域の魅力を探りました。気軽に楽しめる日帰り旅行の付加価値を高めることにもつながる今回のフィールドワークでは、御岳深流で体感できるAqua(水流)と御岳山パワースポット、伝統アート、伝承遺跡の魅力探索と対象地域の魅力・向上策を考えました。

都会に眠る、隠れた癒しスポットを発掘!

海外でも



Project I

韓国/大邱

韓国でも学外実習を開催!! 日本と韓国の関係を考えるきっかけに!



Korea

I

Project B

大塚仲町町会プロジェクト

東京都/文京区

文京区大塚仲町町会と社会調査実習「文京区エリアスタディ」クラスおよびゼミの合同プロジェクト活動。「地域に暮らす人たちが《住みやすいまち》だと実感できる》まちづくり」をテーマに地域の暮らしの実態を調査し、より幸せで暮らしやすい地域にするための町会の役割や活動のあり方について、町会の方とともに考えます。データ分析だけでなく、コミュニケーション能力や調整力も身につけます。



“住みやすいまち”ってどんなまち?

まちクリエイターになって  
東京の未来を創造しよう!

Project B

都心を快適な暮らしの場に変える

東京都/文京区

東京都文京区の密集市街地を対象に、道路や広場、公園の改善プランを考えます。例えば、歩行者や自転車、安全・快適に移動できる道路のデザイン、さまざまな交流を促す広場のデザイン、子どもから高齢者まで楽しく過ごせる公園のデザインなど。実際に対象地域を歩き、持続可能なまちを身近な地域で実現する方法を学びます。



Project C

大井沢  
地域活性化プロジェクト

山形県/西川町

山形県・月山の麓に広がる西川町。その最深部の山間地域である大井沢は、過疎化や高齢化が進む一方で、町外・県外から多くの人が移住し、地域に関わるようになってきました。このプロジェクトでは国の補助も活用しながら、大井沢の住民やそこに住む方々とともに大井沢について現地で学び、コミュニケーションを深めた上で、地域づくり計画の策定へ向けたワークショップの実施や、魅力発信に関わる事業を行っています。

事業を運営しながら  
まちの魅力を発信!



私たちだからこそ  
発見できる  
まちの魅力!

M.T.さん

観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科3年  
千葉県 県立千葉女子高等学校出身

大学で「地域社会とは」「人と人とのつながりとは」「社会学とは」などの授業を受けてから現地へ行きますが、学んだことがすべて当てはまるわけではなく、その地域や交流の場に合ったコミュニティの形や地域活性化の方法があることを、実際に地域の方と交流することで理解できました。地域の方には当たり前だと思われていることでも、地域外の私にはそれがとても魅力的であることに気づきました。将来は、地方の地域活性化に貢献できる仕事に就きたいと考えております。

Project F

みんなのわこらぼまつり  
運営

埼玉県/和光市

新座キャンパスと文京キャンパスのほぼ中間に位置する埼玉県和光市。例年5月末、市役所が音頭をとりつつ、住民が運営する「みんなのわこらぼまつり」が開催されており、市民と共にまつりの企画・運営に学生が関わっています。ここで配布される市民活動団体の紹介冊子は学生が制作。活動を通じて市民活動への理解を深め、企画・運営のノウハウも身につけています。

イベントづくりって  
面白いかも!!



私たちのアイデアで村の暮らしを  
アップデート!

Project E



北海道南富良野町で「手ぶらでアウトドア」をテーマにしたサービスの提案を行いました!

Project A

農山村社会の暮らし  
～現地調査プロジェクト～

長野県 群馬県 山形県

長野県、群馬県、山形県などの農山村地域、過疎山村を取り上げ、現地調査を実施。農山村社会に生きる人びとの暮らしを見つめ、生活上の課題とその要因や都市と農村交流などについて調査しています。現地調査を経験することで、フィールドワークの方法を理解し、卒業論文作成の際や卒業後も活用できる、さまざまなスキルを身につけます。

伝統的な畜産を通して  
地元産業の  
魅力を知る



Project D

文京区学生と創る  
アグリノベーション事業  
もりおか短角牛プロジェクト

岩手県/盛岡市

岩手県盛岡市の「もりおか短角牛」を女子大生目線でPR活動を行うプロジェクトです。自分たちでゼロからツアー内容を計画し、事前調査・見学、当日の対応、実施後は報告会を行います。



特産品のPR活動を通して  
自分の強みが  
増えました

Y.H.さん

観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科4年  
千葉県 中央学院高等学校出身

知らない地域に入っていくには、その地域の方とのコミュニケーションが必要不可欠。まずは相手に自分を知ってもらうところから始めました。相手と自然に打ち解ける力が身につく。柔軟性やリスクに備える対応力も鍛えられました。また、その地域の魅力をどうしたらよりよく伝えられるのか、相手目線で物事を考える難しさにも気づくことができました。活動で出会った人とのつながりが、次の新しいつながりになることを楽しんでいます。